

平成25年度第1回恵庭市保健センター運営協議会会議記録

日 時：平成25年8月1日（木）19時～20時15分

場 所：保健センター2階多目的ホール

出 席：（委員） 岩田委員、貝嶋委員、杉江委員、松下委員、中田委員、西根委員、
数井委員、神田委員 《欠席委員》 榊原委員、大石委員
（市） 市長、保健福祉部長、保健福祉部次長、保健課長、
庶務担当主査、健診担当主査、健康推進主査、母子保健・食育担当主査
介護予防担当主査、高齢者健康づくり担当主査、スタッフ

傍 聴：0名

1. 開会 保健課長
2. 委嘱状交付 市長より委員に委嘱状を交付
3. 挨拶 市長
4. 委員紹介 各委員の自己紹介
職員の自己紹介（部長、次長、主査、スタッフ）
5. 正副会長選出 恵庭市保健センター条例施行規則第4条により、会長に貝嶋 光信氏、
副会長に神田 美佐子氏を選出。
6. 会長挨拶 貝嶋会長、神田副会長より挨拶

7. 協議事項

会長の進行により、協議事項の審議が進められた。審議内容は次のとおり。

(1) 平成24年度保健事業実施報告について

事務局より、平成24年度保健事業実施報告について説明し、了承された。
委員からの質問・意見等は次のとおり。

【質問・意見】

① 予算と実績について

- A委員 ・前年度の予算と実績の差額は同じくらいなのか。
事務局 ・予算を組む際、過去数年分の平均を取って予算を組んでおり、実績との比較では
毎年同じくらいの差額となっています。
A委員 ・では24年度だけが多かったり少なかったりと言う事ではないんですね。
事務局 ・はい。

(2) 平成25年度保健事業の推進について

事務局より、平成25年度保健事業の推進について説明し、了承された。
委員からの質問・意見等は次のとおり。

【質問・意見】

① 妊婦健康診査の助成実績について

- B委員 ・妊婦健康診査の予算が結構残っているのは、受診率が低いためとのことだが、それは妊婦対象者がこの健康診査を受けていないだけなのか、それとも妊婦自体を予算で多く見積もりすぎたのかをお尋ねしたい。
- 事務局 ・対象者1人に対し、受診券を18回交付していますが、妊娠中期・後期の受診率が低い傾向にある。交付された受診券を全部利用する方もいれば、経産婦さんであれば省略している方もいる。結果として残金は残っているが、必要な利用はされていると判断している。

② がん検診の受診率について

- C委員 ・職場で行われているがん検診の受診者はどのくらいいるのか。
- 事務局 ・受診者の人数はわからない。
- D委員 ・農業関係者は毎年5、6、11、12月と集団でバスに乗り厚生病院へ行っているので受診率はいい。

③ がん検診受診率のアンケートについて

- A委員 ・このアンケートの受診率というのは単年度の受診状況をきいて出されたのか、それとも過去複数年に受けたことのあるかどうか、ということなのか。
- 事務局 ・単年度です。
- A委員 ・無料クーポン券以外でも助成はしているのか。
- 事務局 ・自己負担はありますがしている。
- A委員 ・クーポン券の対象者を5歳刻みからもっと増やせば受診率が上がるのでは。
- 事務局 ・5歳刻みというのは、クーポン事業を補助する国の枠組みによるものであり、現状ではその縛りがあります。

(3) 千歳保健所からの情報提供について

健康推進課長

① 風しん予防接種にかかる現状について

・風しん予防接種のうち、単独ワクチンが年度当初より不足するといわれていた一方で、MRワクチンについては、在庫が潤沢に推移するものと見込まれていた。想定どおり単独ワクチンが不足傾向となっているのに加え、見込みに反しMRワクチンについても在庫ひっ迫の流れとなり、当保健所管内医療機関からも6月にMRワクチンが不足している旨の照会があったが、これ以降、管内より同ワクチン不足の報告は受けていない。7月発出された厚生労働省通知により、都道府県において地域間のワクチン在庫を適宜調整するよう要請されているが、現時点で、道としては、道内各地域からワクチンの不足等の報告を受けておらず、地域間のワクチン在庫調整を実施するような事態は発生していない。道として道内各地域に具体的にどのくらいの数量のワクチンがあるかという在庫管理は行っていないが、こうした現状からワクチンは不足していないという認識である。なお、当保健所管内では千歳市が7月10日より、妊娠を希望される女性や妊婦の夫を対象とした風しん予防接種費用の助成事業が開始している。開始間もないため助成実績等は不明。

② 子宮頸がん予防ワクチン接種にかかる現状について

・厚生労働省通知に基づき、接種を積極的には勧めていないという現状に変わりはない。今後同省より取扱いに関し新たな通知があり次第、管内周知等適宜対応したい。当ワクチンに関し問題となっている副反応の報告状況についてであるが、前年度分までは厚生労働省に届けられた事例が道・市町村へ連絡される枠組みがなかったため全容不明であるものの、当保健所管内で少なくとも1件報告されている。今年度4月以降現在までの間にも管内で1件の報告がある。

【質問・意見】

① 風しんの助成について

- A委員 ・恵庭市では風しんによる助成は行われぬのか。
- 事務局 ・議会より風しんの助成の意見もでたが、千歳管内では風しんの患者が過去5年間0人で発生していないことから、助成については実施しないことにした。

(3) その他

- 事務局 ・次回の運営協議会は11月か12月を予定しており、新型インフルエンザの対策と、がん検診受診率向上についてご意見を伺いたい。
- ・松下委員からの事前質問で、夜間・休日急病診療所の患者による診療費未払金状況、回収状況はどのくらいあるかという質問がありましたので回答致します。夜間・休日急病診療所は一次救急医療機関ということもあり、高度な治療は行わないため、患者の自己負担は数百円から数千円と定額であり、未払金額の発生は少ないと考えている。平成24年度で未払いの件数は16件51,200円です。その内14件47,160円は後日支払い頂き回収済となっており、残る未払い件数は2件4,940円です。回収率は92.1%で、平成24年度の収納率は99.99%となります。なお、未払い金が発生した場合は、電話等で催促をしたり督促状を送付して対応しています。

8. 閉会

保健課長

以上